



(協) 全国共同店舗連盟 副理事長  
(協) 福井ショッピングモール 代表理事会長兼理事長  
川口 秀男

### 「今こそ中小企業者のチャンス」

協同組合全国共同店舗連盟が創立50周年を迎えるにあたり、まずは歴代の役員並びに会員の方々のご努力とご苦勞に対し、感謝と敬意を表します。

さて、昨今の経済情勢は我々中小企業にとって決して景気が良いと実感できるものではありません。しかし、だからこそ今が我々にとってチャンスの時です。

量販店のように、大量の商品を少ないスタッフがセルフ方式で販売するというビジネスモデルが苦戦している中、1店1店を集中して経営し、それぞれの店舗で地域のお客様一人一人をしっかりと把握して接客する中小企業こそが、物と情報が溢れている中で現代のビジネスモデルにマッチしているものと確信しています。

但し、それには経営陣を含め現場のスタッフもスキルを上げ、地域に必要とされる人材を育てることこそが、継続して営業できる唯一のものだと思います。

そのためにも、全国の共同店舗の情報が集約される唯一の機関である当連盟の役割は大変大きくものだと感じています。

研修においては、その時々々に旬な問題を解決するための内容や、売上向上の参考となる事例紹介など数多くのものご教授いただきました。これら専門講師による研修は、なかなか単館でお願い出来るものではありませんので、非常に有効な研修です。

その他、懇親会などにおいて志を同じくする他の共同店舗の方々との情報交換については、自店舗において困っている問題について先行して対応した事例や、補助金などの有益な情報を得る絶好の機会であり、当施設ではそれらをもとに平成25年及び26年度において約1億円弱の補助金を得ることが出来ました。

各共同店舗におかれましては、組合員数の減少や事務局人員の削減など厳しい状況かとは存じますが、今後の生き残りを考える上で連盟を有効的に活用することで利益を確保し、また皆様がそのように集うことによって更に連盟に有益な情報が集約され、各共同店舗にその情報をフィードバック出来るようになるといった循環が可能となります。

このような形で連盟と我々共同店舗とが一丸となって助け合うことこそが中小企業の生き残りに繋がり、大型店にも勝てるチャンスが生まれてくるものと信じております。

今後ますます本会が発展致します事を切に願ひまして、ご挨拶とさせていただきます。